

2017年8月30日
日本生命保険相互会社

福岡県との「包括的連携協定」の締結について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）と福岡県は、以下のとおり包括的連携協定を締結します。

1. 協定の概要

(1) 名称

「福岡県と日本生命保険相互会社との包括提携協定」

(2) 目的

福岡県と当社が相互に緊密な連携を図ることにより、福岡県内における「共助社会づくり」を推進し、地域の一層の活性化及び県民サービスの向上に取り組めます。

(3) 協定項目

- ①健康づくりに関すること
- ②スポーツの振興に関すること
- ③高齢者・障がい者の支援に関すること
- ④子育て支援、女性の活躍推進に関すること
- ⑤中小企業支援に関すること
- ⑥その他地域の活性化、県民サービスの向上に関すること

2. 協定締結日等

(1) 日 時 2017年9月5日（火）10:10～10:35

(2) 場 所 福岡県庁 特別会議室

(3) 出席者 福岡県副知事 大曲 昭恵

日本生命保険相互会社 代表取締役副社長執行役員 小林 一生 他

3. 今後の主な連携事業

当社は、中期経営計画「全・進^{ぜんしん}-next stage-」で、「人生100年時代をリードする日本生命グループに成る」をスローガンに掲げ、「子育て支援」「高齢社会対応」「ヘルスケア」を中心に、従来の保険の域を超えた「保険+α」の価値の提供に取り組んでいます。

その具体策の一つとして長寿社会をサポートする『Gran Age（グランエイジ）プロジェクト』を展開し、商品・サービスの提供に加え、全役職員が地域社会への貢献活動を行っています。

今般の包括的連携協定の締結を契機に、幅広い分野で県と協働し、福岡県の地域活性化及び県民サービスの一層の向上に取り組んでまいります。

(1) 健康づくりに関すること

- ・当社職員（県内約2,700名）が、がん検診の受診率向上を目的としたビラを作成・配布します。
- ・県の「福岡県健康ポータルサイト」の利用促進ビラや「救急医療電話相談（#7119）」の啓発カードの配布等、県政活動の周知に協力します。

(2) スポーツの振興に関すること

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、福岡県の障がい者スポーツイベントの運営ボランティア等に参画し、福岡県と共に障がい者スポーツを盛り上げてまいります。
- ・当社野球部・卓球部による「野球教室」「卓球教室」を開催します。

(3) 高齢者・障がい者の支援に関すること

- ・県の「見守りネットふくおか」の取組に協力し、当社職員がひとり暮らしの高齢者等の異変を察知した場合は、各市町村の指定された連絡先に通報します。
- ・障がい者の方が製作する「まごころ製品」を、当社が営業活動のために配布するノベルティグッズ等として活用し、販売促進に協力します。

(4) 子育て支援、女性の活躍推進に関すること

- ・県の主催するセミナー等で当社の男性育児休業の取得や、「イクボス」運営について紹介し、情報提供に取組みます。
- ・企業を対象とした女性活躍推進のための研修に、当社職員を講師として派遣します。
- ・当社のネットワークを活用し、県の実施する「出会い・結婚応援事業」に関する情報提供に取組みます。

(5) 中小企業支援に関すること

- ・当社のネットワークを活用し、「フクオカベンチャーマーケット」事業への参加の呼びかけ等、県内の中小・ベンチャー企業の成長・発展を支援します。

(ご参考)

2017年2月には福岡県の後援のもと、中小企業の振興を目的に、140企業が出展するビジネスマッチングイベント「創！！2017 in 福岡」を開催し、約1,000企業に参加いただきました。

(6) その他地域の活性化、県民サービスの向上に関すること

- ・平成29年7月九州北部豪雨被害の復興に協力するとともに、県と協働して実行可能な防災対策を検討していきます。
- ・県の「飲酒運転撲滅宣言企業」に登録し、当社内での周知に加え、当社職員が飲酒運転撲滅に関するビラ等を配布します。

以上